

国道 134 号「花水川橋(上り線)」橋梁架替事業

1 事業の目的と取組状況

当事業箇所は、湘南地域の大動脈で広域ネットワーク上も極めて重要な「国道134号」の金目川河口部に架かる橋梁です。

当橋は、1934年（昭和9年）の完成から約90年を経過する老朽橋で、これまで繰り返し補修し供用してきましたが、このたび、金目川河口部の河川改修事業（拡幅等）の目途が立ったため、長年の懸案であった「橋梁架替事業」に着手することとなりました。

この事業を進めるにあたっては、現況の2車線交通を切回すための仮橋の設置や河川内における工事制約等があることから、長期間の工事となります。

令和5年12月から迂回路仮橋の工事に着手し、現在、橋梁架替のための作業用栈橋等の工事を進めているところです。

2 事業の概要

- 事業箇所 平塚市虹ヶ浜～唐ヶ原 地内（花水川橋交差点～唐ヶ原交差点）
- 橋長（計画延長） L= 約 135m（金目川渡河部）
- 幅員（計画幅） W= 12.5m（片側歩道 4.0m、車道＋路肩 7.5m）
- 供用目標 令和12年度（2030年度）

3 写真



4 位置図



5 平面図（上空写真）



6 橋梁部の幅員構成

